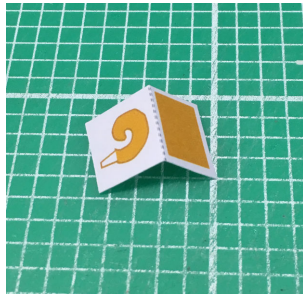


愛犬ツンペパクラ組立説明書

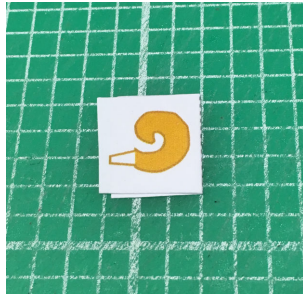
【はじめに】

作り方が少しむずかしいので、適当に作ると仕上がりが残念な結果になります。じょうずに作るためにはいくつか気をつける事があります。まず、型紙は少し厚みのあるケント紙などに印刷し、カッターなどで正確にカットしてください。接着には木工ボンドがおすすめです。あまりたくさん付けると、はみ出して見苦しくなります。すき間が空いてしまったら、紙の切れ端やつまようじなどでボンドを付けましょう。説明書に従って端からできるだけ隙間なく組み立てていきましょう。カット面は紙の白色が目立ちますので、気になる方は黒または同色系の薄い色のサインペンなどで色を塗りましょう。インクで手が汚れてペパクラに色が移ってしまうので、お手ふきなどを用意してください。

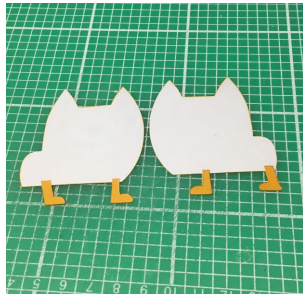
- 1 しっぽを組み立てます。しっぽは、図のように折れ線部分で二つに折って裏側を接着します。



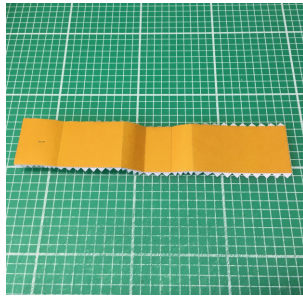
- 2 十分乾いたら、しっぽの形に切り抜きます。



- 3 胴体の前と後ろを切り抜きます。足の部分は補強のため、裏からも貼り付けます。



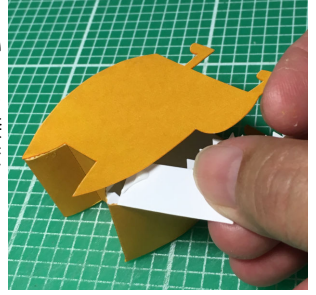
- 4 胴体側面部分を切り抜きます。折れ線に沿って折り目を入れていきます。のりしろも折っておきます。しっぽの差し込み口も忘れずに切っておきましょう。



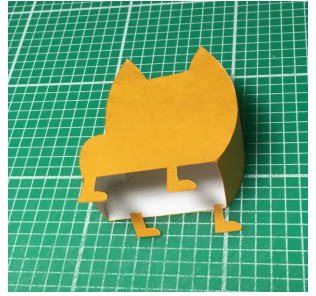
- 5 胴体の縁に沿って図のように少しずつ慎重に貼りあわせていきます。



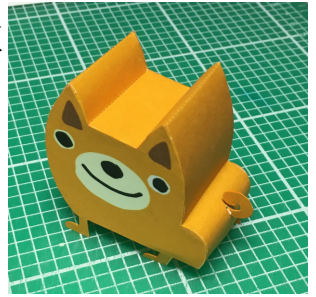
- 6 ボンドは少しずつ、貼りあわせる部分に塗っていきます。型紙の切れはしにボンドを付けてヘラのように接着面に塗っていくとうまくいきます。



- 7 胴体の後ろも、同じように貼り付けていきます。



- 8 しっぽの差し込み部分にボンドを付けて差し込みます。



- 9 これで完成です。西郷どんと一緒に台座に接着することもできます。台座は厚紙で裏打ちすると安定します。



- ・接着は木工ボンドがおすすめです
- ・実線(——)は、はさみで切る
- ・破線(----)は、山折り
- ・一点鎖線(-----)は、谷折り
- ・赤丸(●)は、差し込み



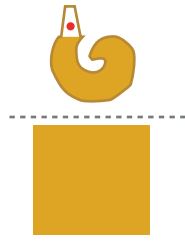
胴体前



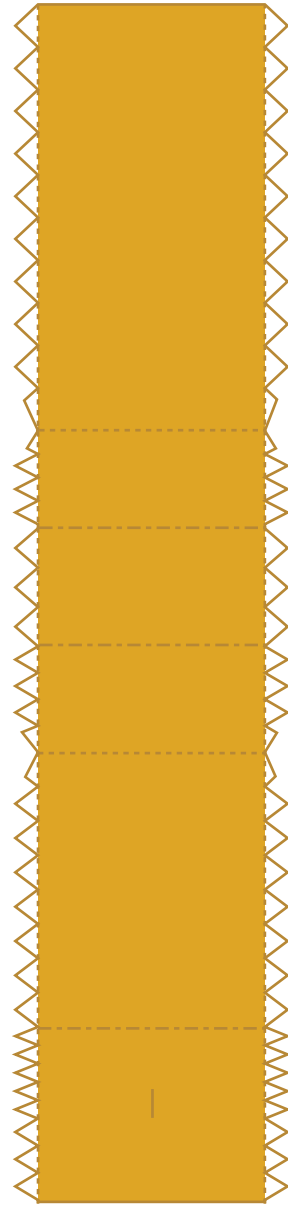
胴体後



足



しっぽ



胴体側面



台座